

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

長期ビジョン

野菜の総合加工メーカーとしてのポジション確立、持続可能な農業、個人の幸福と会社の繁栄の両立



2 中長期の経営戦略

1. 各種ポートフォリオ変革

事業・顧客・商品ポートフォリオを見直し、独立採算型への転換と取引最適化を実行

2. 青果物サプライチェーン構造改革

輸入野菜の国産化推進、調達インフラ再構築、他企業アライアンスによる合理化

3. 研究開発部門投資拡大

野菜の健康効果研究、長期保存技術確立、付加価値商品開発、新市場への進出



3 対処すべき課題

① 気候変動リスク対策

- ・ 野菜価格高騰の影響低減と収益安定化が経営課題
- ・ 貯蔵能力増強と長期保存技術確立に取り組む
- ・ 川上生産分野への寄与を含む抜本的対策

② 物流事業の成長戦略

- ・ 気候変動影響を受けづらい安定事業として位置づけ
- ・ グループ外への販路拡大を重点化

③ 人財確保と組織強化

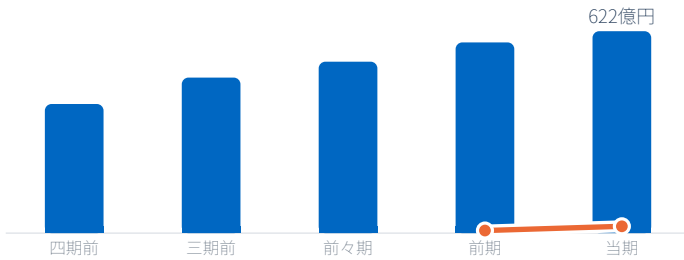
- ・ 多様な人材の採用と挑戦型人財育成
- ・ 次世代リーダー育成による社会課題解決組織の醸成

面接で使えるポイント

- ・ 健康志向の高まりと少子高齢化をビジネスチャンスと捉え、カット野菜・フルーツ需要拡大に対応する戦略
- ・ 第五次中期経営計画「keep on trying 2027」で野菜の総合加工メーカー目指し、持続可能農業実現へコミット
- ・ 気候変動による野菜価格高騰への対策として、貯蔵技術確立と国産化推進で供給安定性を強化する施策

証券コード 3392

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
622億円営業利益率
3.4%財務健康度
21点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 54.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
861万円

卸売業内 48位/282社

平均年齢
48.0歳

卸売業内 25位/283社

平均勤続
8.3年

卸売業内 242位/282社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: デリカフーズホールディングス[3392]：日本政策投資銀行と

